



真岡市
総合計画
2025-2029

真岡市総合計画 2025 - 2029

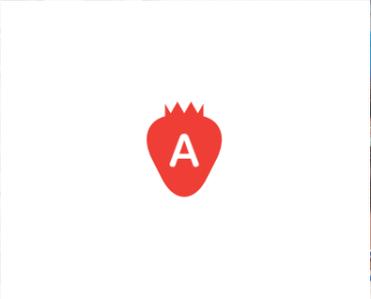
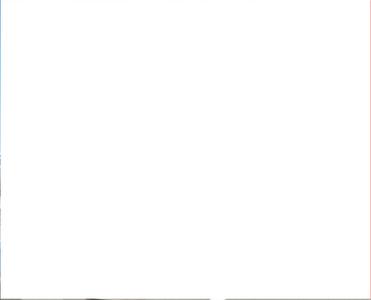
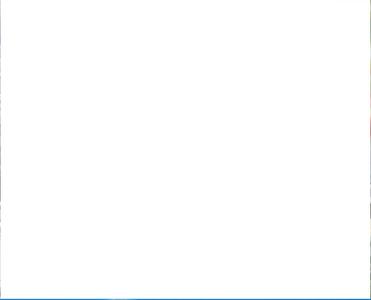
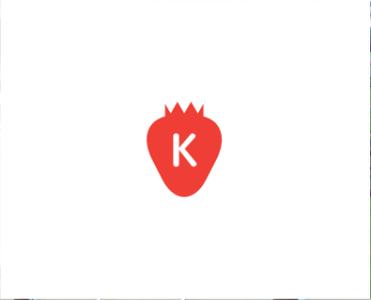
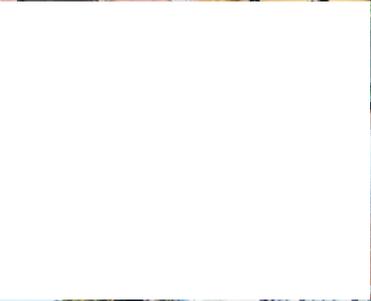
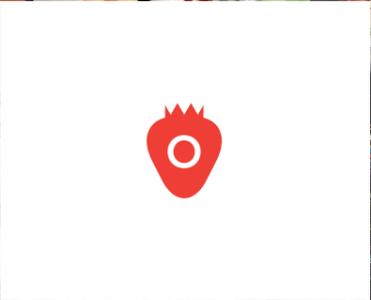
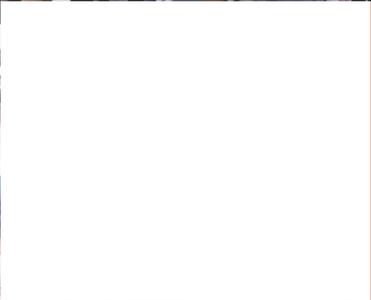
真岡市 総合計画 2025-2029

栃木県真岡市





真岡市
総合計画
2025-2029



真岡市長 石坂 真一

「選ばれる都市もおか」を目指して ～真岡市総合計画2025-2029～

真岡市は、先人たちのたゆまぬ努力と市民の皆さまの郷土愛に支えられ、「日本一のいちごのまち」として発展してきました。2022年12月には「いちご王国栃木の首都もおか」を宣言し、全国に誇れるいちごのまちとしてさらなる飛躍を目指しています。私たちは、この宣言を掲げながら、さらに、自然と産業が調和し、活力あふれる魅力的なまちづくりを進めています。

2024年には、市制施行70周年を迎え、未来の100年を見据えた新たな一歩を踏み出しました。
しかし、近年は人口減少や少子高齢化による働き手不足、異常気象や災害の増加、さらにデジタル社会の急速な進展など、さまざまな課題に直面しています。

こうした状況に対応し、本市が持続的に発展を続けていくため、2029年度までの5年間を見据えた「真岡市総合計画 2025-2029」を策定しました。この計画では、「JUMP UP もおか～だれもが“わくわく”するまち～」を将来都市像に掲げ、若い世代を含むすべての人が、「真岡に住みたい」「働きたい」「子育てしたい」と希望を抱き、未来を描けるまちの実現を目指しています。

この実現に向けて、以下の7つの柱を中心に、市民の皆さまとの「絆」を大切にしながら、対話・協働・連携を深め、一つひとつの施策を進めていきます。

1. 人づくり
2. 笑顔づくり
3. にぎわいづくり
4. 都市づくり
5. 環境づくり
6. 魅力づくり
7. 行政経営づくり

最後に、この計画の策定にご協力いただいた市民会議や政策審議会の委員の皆さま、貴重なご意見をお寄せくださった市民の皆さまに心より感謝申し上げます。これからも「選ばれる都市もおか」を目指し、より良いまちづくりに取り組んでまいりますので、引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。